

朝 剣

朝剣通信051号 平成23年2月1日号

発行：朝霞市剣道連盟（市武道館）
http://asaken.suki-ari.net
編集：朝霞市剣道連盟事務局
住所：朝霞市本町1-12-3朝霞市武道館
連絡先：平井 hirai.shigeoh@mbm.nifty.com

平成二十二年度を振り返って

朝霞市剣道連盟
後援会会長 敷上和夫

「真冬の夜明け前に稽古をするなんて、不合理きわまりない。筋肉の伸縮だって悪いし、怪我也しやすい。日本の武道ってなんて非論理的なんだろう。」
これは最近読んだ『ひかりの剣』という本で、主人公の一人が心の中でつぶやく台詞です。子供はともかく、大人は誰でも寒稽古前にそんなことを考えるのではないのでしょうか。まさにそんな寒い真冬の夜明け前に行われる埼玉大学寒稽古から、今年の朝剣少年部の稽古が始まりました。

この時期は新しい年の始まりでもありますが、年度で考えると、そろそろ一年間の反省をしながら、次の年度のことを考える時期でもあります。そこで、子供達の活動を中心に簡単にこの一年間を振り返ってみたいと思います。

まず大きなうれしい出来事といえば、七月の「全日本少年少女武道錬成大会」においてA、B両チームとも三回戦進出という快挙を達成したことが挙げられます。特に一、二回戦の基本の判定では圧倒的な強さを発揮しました。これは日頃から熱心に子供たちの面倒を見てくださる先生方の指導の賜物に他なりません。本当にありがとうございます。

そして「朝霞市剣道連盟創立五十周年記念大会」ですが、多くの方々のご尽力で恙無く行われました。自分の本職を持っている先生方が、日付が変わっても大会のために仕事をされていたことが思い出されます。後援会長としては、エントリリーしていた子供達五チーム二十五名が誰一人欠けることなく出場し、頑張ってくれたことに正直ほっとしました。

「朝霞地区剣道連盟剣道大会」において、子供達と一般の先生方の見事なチームワークで二連覇できたことも二十二年度のうれしいニュースとして欠かすことはできません。

さて、冒頭で埼玉大学寒稽古のことを書きましたが、私も初めて子供達とこの稽古に参加させて頂きました。真冬の朝五時から剣道なんて、全く非日常的なことだとは思いますが、激しい稽古の後、気がついたら夜が明けていて、きれいな富士山が帰り道に見えると何ともいえない充実感・爽快感が得られました。（正直に言うとうち最後の竜田川は休み休みやりました。ちゃんとやりきった子供達は凄い！）

寒稽古は朝剣ではこれから本番です。どうか体調管理には十分気をつけ、子供達には皆勤してほしいと思います。保護者の皆様よろしくお願ひします。

稽古始め、鏡開きの様子

平成二十三年の稽古始め並びに鏡開きの行事を一月十日に実施しました。内田会長から「日々の稽古を一期一会の精神で、常に今しかないという気持ちで取り組んで欲しい」との年頭の言葉がありました。また、稽古始めにあたり柴田先生、酒井(伊)先生による形の披露があり、その後、全体稽古及び一般の稽古を行いました。稽古後は、後援会のお母様方が作られたお汁粉を皆で頂き、最後に、朝霞市剣道連盟から紅白のお餅が配られました。

形の披露

柴田先生(右)打太刀、酒井先生(左)仕太刀による日本剣道形です。



全体稽古

少年の部、一般の部合同で稽古を行いました。



平成二十三年稽古始め
先生の話に真剣に聞き入っています。
まさに一期一会の精神ですね。



鏡開き



一年間怪我なく稽古ができる事を祈念してお汁粉を頂きました。

埼玉大学寒稽古、埼玉大学鳳翔剣大会結果

埼玉大学寒稽古参加者
 小2-糟谷優月 小3-黒田哲秀
 小4-藪上 楓、宮城俊佑
 小5-渡部竜大、蛭川寛之
 斉田真太郎、阿部菜月
 赤塚久俊、寛 咲恵、
 高橋理彩子、糟谷葉月
 小6-藪上蒼太、大貫翔悟
 濱田志穂、鈴木喬之
 中学生-金子大樹、大貫昂涼
 浅沼郁穂、野木花澄
 高校生-辻 七海

今年も恒例の埼玉大学寒稽古に早朝から大勢が参加し汗を流しました。一月九日に行われた鳳翔剣大会では小学生女子の部で、濱田志穂さんが、見事三位入賞を果たしました。



朝早くから頑張りました

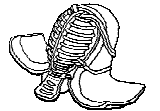


寒稽古風景

1月9(日)埼玉大学鳳翔剣大会
 (小学生女子の部)3位:濱田志穂

2月、3月の主な行事

朝霞市剣道連盟	埼玉県・全国
1/30~2/10 寒稽古(市武道館、朝霞三中蜂武館) 2/6 一級審査、剣道形講習会(和光市担当、市武道館) 2/12 錬成会交流試合(朝霞市総合体育館) 2/13 寒稽古納会試合、胴争奪試合、級審査(市武道館) 2/19 スポーツサーキット(朝霞四中) 2/20 朝霞市剣連一般会員研修会(市武道館) 3/6 朝霞地区合同稽古会(朝霞市担当、市武道館) 3/13 錬成会合同稽古(朝霞市総合体育館) 3/20 進学祝、先達者杯争奪剣道大会(市武道館) 3/21 さくら草旗争奪剣道大会(さいたま市記念総合体育館) 3/27 役員会	2/13 初段～三段審査会(県立武道館) 2/26 称号受審者講習会(県立武道館) 2/27 六段受審者講習(県立武道館) 3/13 四、五段審査会(県立武道館) 3/19 南部協議会合同稽古会(和光市担当、県立武道館) 3/21 七段受審者講習会(県立武道館) ※昇段審査については武道館掲示板をご参照ください。 ※各講習会等の案内については、武道館に都度に掲示しておきますので各自目を通すようにしてください。
3月6日、13日に剣道連盟会費及び傷害保険料の納付受付を行います。宜しくお願いします。	



朝霞市武道館 2月、3月の稽古スケジュール

※最新の稽古スケジュールはHPで確認することができます。

2月	少年の部		一般の部	場所	3月	少年の部		一般の部	場所	
	初級	上級				初級	上級			
1 火	18:30~19:30	19:30~20:30		朝霞三中	1 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
2 水					2 水					
3 木					3 木	休館日のため稽古なし				
4 金					4 金					
5 土					5 土					
6 日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	6 日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	
7 月					7 月					
8 火	18:30~19:30	19:30~20:30		市武道館	8 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
9 水					9 水					
10 木	18:30~19:30	19:30~20:30		市武道館	10 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
11 金					11 金					
12 土					12 土					
13 日	全員8:30集合 寒稽古納会試合、胴争奪試合			市武道館	13 日	9:00~10:00	10:00~11:00	11:00~12:00	朝霞総合体育館	
14 月					14 月					
15 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	15 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
16 水					16 水					
17 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	17 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
18 金					18 金					
19 土					19 土					
20 日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	20 日	全員8:30集合進学祝、先達者杯争奪剣道大会			市武道館	
21 月					21 月			19:45~20:45	市武道館	
22 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	22 火		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
23 水					23 水					
24 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	24 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	
25 金					25 金					
26 土					26 土					
27 日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	27 日	9:00~10:30	10:30~12:00	12:00~13:15	市武道館	
28 月					28 月					
					29 火	休館日のため稽古なし				
					30 水					
					31 木		18:30~19:45	19:45~20:45	市武道館	

※2月1日~5日は朝霞三中で行います。時間にも注意。
 ※2月8日、10日は初級の部も稽古があります。時間にも注意。
 ※2月13日は稽古はありません。
 ※3月3日と3月29日は休館日で稽古がありません。
 ※3月13日は朝霞市総合体育館で行います。時間も注意。
 ※3月20日は進学祝大会です。稽古はありません。
 ※3月21日は一般の部は稽古ができます。ご参加ください。

寒稽古を指導する当番先生方の日程表を武道館に掲示していますのでよく見て自分の当番の確認をお願いします。

編集者随想 平井
 毎年の目標は年百八回の稽古ですが、昨年は秋に膝を痛めたこともあり達成できませんでした。今年は何とか目標を達成したいと思っています。回数だけ重ねればそれだけいいのか、という気もするのですが、まずは道場へ足を運ぶことが大切かなと考えています。百八回というと熱心な方から見るとたいしたことはないのですが、週二回以上の計算になりますので、日曜日以外に平日に時間を作らないといけないのと一年中怪我をしないようにしなければいけません。私には稽古のある日で行ける日は暑くても寒くても必ず行くことができる回数かなという感じですが、日常の生活の中に組み入れる事ができればいいのですが、なかなか難しい事ですね。